

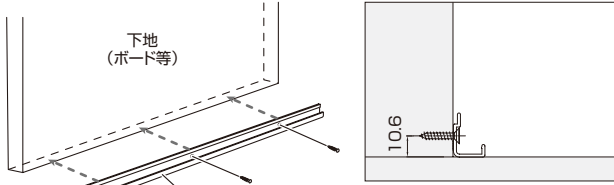
施工マニュアル 【メタブライトR巾木】

施工手順

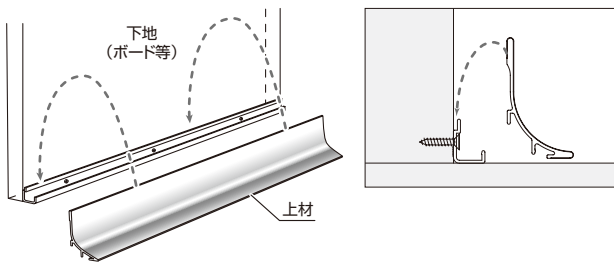
※事前に床面の清掃・勾配調整・不陸調整を行ってください。床面を先に仕上げてください。

ストレート部分の施工

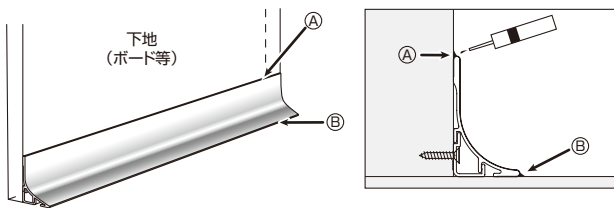
- 1 R巾木受け材を(取付け寸法マイナス10mm)を目安に切断します。
- 2 切断したR巾木受け材に、取付けビス用の下穴を300mmピッチであけておきます。
- 3 R巾木受け材を取り付けビスで固定します。



- 4 R巾木上材を所定の長さ(割りつけ例参照)に専用鋸刃で切断し、切粉をとりのぞきます。
※ストレート部分を連続させる場合は間隔を1mmあけてください。
- 5 R巾木の保護用マスキングテープをあらかじめ取り外しておきます。
- 6 R巾木上材を受け材の上側から差し込み、かん合させます。



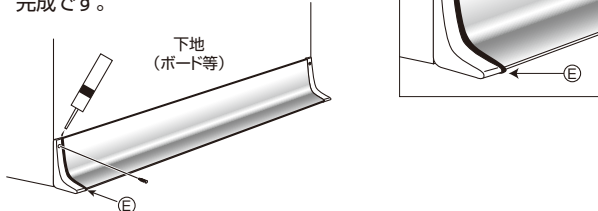
- 7 壁面とのすき間、床面とのすき間がない事を確認する。(A部およびB部)すき間がある場合は当て木を沿えハンマーで押し込みます。
- 8 (A部とB部)にシーリング処理します。ストレート部分連続の1mm隙間にもシーリング処理します。
- 9 R巾木上側の壁面の仕上げを行ってください。



エンド部分の施工

ご注意 エンド部分は施工の最初または最後のどちらでも施工可能です。

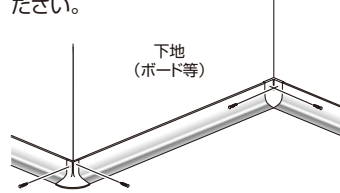
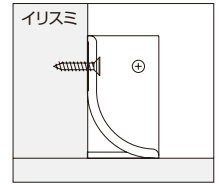
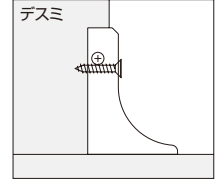
- 1 エンドコネクタをビスで取り付けます。コネクタのコロビ・ウキがないか確認して、R巾木ストレート部分を施工します。(ストレート部分の施工の項参照)
- 2 R巾木寸法は片側で実測寸法より1mm程控えてください。(両側の場合は2mm控えます。割りつけ例参照)
- 3 エンドコネクタとR巾木ジョイント部分の隙間(E)部をシーリング処理し、養生して完成です。



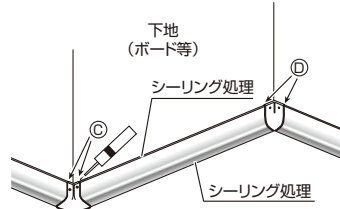
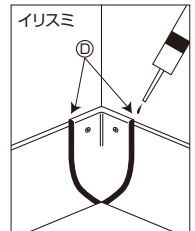
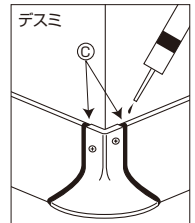
デスミ・イリスミ部分の施工

ご注意 施工部に出隅・入隅がある場合の施工はデスミコネクタまたはイリスミコネクタを先に施工してください。

- 1 デスミ(イリスミ)コネクタをビスにて取り付けます。ビスは根太(軽量鉄骨)等を狙い貫通させます。
- 2 コネクタが壁面・床面に対してレベルが合っているか確認します。コロビがある場合はビスをゆるめて再調整します。
- 3 ストレート部分の長さ寸法を測り、R巾木ストレート部分を施工します。(ストレート部分の施工参照)R巾木寸法は実測寸法より2mm程(割りつけ例参照)控えてください。



- 4 デスミ(イリスミ)コネクタのジョイント部分(C) (D)部に約2mm程の隙間ができます(※ステンレスとアルミの異種金属接触による腐食防止のため)のでその部分にシーリング処理をしてください。
- 5 室温で約1日養生後、R巾木表面の汚れをウェス等でふきとり完成です。
※R巾木(SUS304)とコネクタ(SCS13)は若干の材質が異なるため、色調が少し異って見えます。



■推奨シーリング材

セメダインPOSシール(変成シリコーン) 推奨色:グレー[セメダイン(株)製]
セキスイ変成シリコーンHM-NEW 推奨色:グレー[積水フーラー(株)製]

■コネクタ推奨ビス

ステンさらドリルネジφ6 4×19
JAN:4944825459901 (株)八幡ねじ製

割りつけ例 デスミ・イリスミ/エンド

下記の計算式を参考にストレート部分を切断してください。

